

千葉商科大学 プレスリリース

中小企業診断士養成コース 10周年記念特別講演会 「日本経済を牽引する中小企業の今後を考える」

千葉商科大学(学長:原科幸彦)大学院修士課程共通コースの中小企業診断士養成コース(運営委員長:長谷川博)は、2020(令和2)年3月に開設から10周年を迎えることを記念して、2月22日(土)に、内閣総理大臣補佐官(元中小企業庁長官)の長谷川榮一氏とアイリスオーヤマ株式会社代表取締役会長大山健太郎氏をお迎えし、「日本経済を牽引する中小企業の今後を考える」と題した特別講演会を開催します。

本学の中小企業診断士養成コースは2010(平成22)年3月に経済産業省が登録する「中小企業診断士登録養成機関」として開設し、2018年度末までに約100名の中小企業診断士を輩出し、中小企業の発展に貢献してきました。

本講演会を通じて、これからの中小企業の益々の発展を祈念します。どなたでもご参加いただけますので、どうぞお申し込みください。

◆千葉商科大学大学院修士課程商学研究科 中小企業診断士養成コース 10周年記念特別講演会

【日 時】2020年2月22日(土) 15:10~17:00

【会 場】千葉商科大学 本館7階大会議場 ※公共交通機関をご利用ください。

【参加費】無料

【申込方法】Web ページの申込フォームよりお申し込みください。

【講演内容】テーマ:「日本経済と中小企業の持続的発展~今後の経済政策について~(仮)」

講師:内閣総理大臣補佐官(元中小企業庁長官) 長谷川榮一氏

テーマ:「アイリスオーヤマの成長戦略」

講師:アイリスオーヤマ株式会社 代表取締役会長 大山健太郎氏



<講師プロフィール>

内閣総理大臣補佐官(元中小企業庁長官) 長谷川榮一氏

1976年通商産業省入省、2006年内閣広報官、2007年(独)経済産業研究所上席研究員、2008年中小企業庁長官。2010年に経済産業省を退官後、ボストンコンサルティング シニア・アドバイザー、株式会社テー・オー・ダブリュー顧問、東京大学公共政策大学院教授、明治大学経営学部客員教授、近畿大学経営学部客員教授を歴任。2012年から内閣総理大臣補佐官、2013年から内閣広報官を兼任。



アイリスオーヤマ株式会社 代表取締役会長 大山健太郎氏

19歳で家業(大山ブロー工業所)を引き継ぎ、代表者に就任。グループ国内工場多数。92年米国、96年中国、98年オランダなどに現地法人を設立し、現地生産、現地販売で事業展開。地方発、世界で展開するグローバル企業に成長させる。仙台経済同友会代表幹事、公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会副会長、一般社団法人東北経済連合会副会長、復興推進委員会委員などを務める。



【問い合わせ先】

千葉商科大学 大学院・社会人教育センターオフィス [TEL] 047-373-9755 [Email] grad@cuc.ac.jp